

リスク工学専攻後期（社会人早期修了プログラムを含む）

リスク・後期・専門基礎科目[共通] (必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02CF001	リスク工学後期特別演習	2	2.0	1 - 3	通年	随時	総合B0110	リスク工学専攻専任教員, 津田 和彦, 吉田 健一, 倉橋 節也, 木野 泰伸	各々の研究に関するプレゼンテーションを行う。また、プレゼンテーション技術の取得と向上を図る。	必修
02CF002	リスク工学後期特別研究	3	6.0	1 - 3	通年	随時		リスク工学専攻専任教員, 津田 和彦, 吉田 健一, 倉橋 節也, 木野 泰伸	リスク工学の各分野に關係する具体的研究テーマを設定させ、その研究指導を行う。また、専門分野のレビューについて外国語によるプレゼンテーションを行わせる。	必修
02CF041	リスク工学後期インターンシップA	3	1.0	1・2	通年	随時		リスク工学専攻専任教員	企業、官公庁の研究所、非営利団体などの現場における就労体験を通じて自らの能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決定に役立てる。	レジリエンス研究教育推進コンソーシアムの参画機関をはじめとする教員が認めた機関が対象
02CF042	リスク工学後期インターンシップB	3	2.0	1・2	通年	随時		リスク工学専攻専任教員	企業、官公庁の研究所、非営利団体などの現場における就労体験を通じて自らの能力涵養、適性の客観評価を図るとともに、将来の進路決定に役立てる。	レジリエンス研究教育推進コンソーシアムの参画機関をはじめとする教員が認めた機関が対象

リスク・後期・専門科目[分野共通]

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02CF102	リスク・ケーススタディ研究	3	1.0	1 - 3	通年	随時		リスク工学専攻専任教員, 津田 和彦, 吉田 健一, 倉橋 節也, 木野 泰伸	リスクに関わるケーススタディを行うことにより、課題発見、情報・データの収集と解析、多面的評価、成果発表にいたる一連の過程を体験する。学生 自主プロジェクトとして推進する。	
02CF103	リスク工学後期プロジェクト研究	3	2.0	1 - 3	通年	随時		リスク工学専攻専任教員, 津田 和彦, 吉田 健一, 倉橋 節也, 木野 泰伸	リスク工学に関するプロジェクトを独自に提案し、調査・分析に基づいて問題の構造およびプロセスの解明とメカニズムの分析を行い、問題解決のための 方策を提言する。	
02CF105	リスク工学概論	1	1.0	1 - 3	春AB	月3	総合B0110	リスク工学専攻専任教員, 庄司 学, 佐波 晶, 柳生 智彦, 青山 久枝, 中島 徳顕, 喬 劉	リスク工学の基本的概念、リスクの定義、理論的基礎と応用、具体的実例など様々な側面をとりあげて概説する。	前期課程必修。所属課程の科目番号で履修すること。01CF022と同一。
02CF902	リスク工学後期特別講義(セキュリティ)	1	1.0	1 - 3	夏季休業中	集中	総合B108	満保 雅浩	セキュリティに関する最近の重要課題について講義する。	01CF902と同一。
02CF906	リスク工学後期特別講義(都市防災・リスク情報論)	1	1.0	1 - 3	春C	集中	総合B811	廣井 悠	本講義は、都市防災計画および災害情報分野の現状を概観する。	01CF906と同一。
02CF907	リスク工学後期特別講義(ビジネスリスク)	1	1.0	1	夏季休業中	集中		関口 昭如, 小野 吉昭, 増田 聡, 大川 学, 藤原 和典, 吉田 健一, 倉橋 節也, 津田 和彦, 木野 泰伸	有職社会人であり博士の学位を取得した人を招き、仕事と研究を両立する利点とリスクを、具体的な事例を講和いただくと共に、ディスカッションを通じて、その対策などを検討する。	教室: 東京キャンパス 文京校舎6階649計算機室
02CF908	リスク工学後期特別講義(ICTとビジネスシステムリスク)	1	1.0	1 - 3	春C	集中	3L202	内山 洋司, 岡本 栄司, 菅原 正, 甘利 康文, 倉橋 節也, 妹尾 義之	本科目では、さらに、社会のさまざまな場面におけるリスク問題に対して電気通信技術がどのように使われるか、電気通信技術を利用する際にどのようなリスク管理が必要かについて講義を行う。	01CF908と同一。
02CF909	リスク工学後期特別演習(ICTとビジネスシステムリスク)	1	1.0	1 - 3	春C 夏季休業中	集中	3L202 総合B811	伊藤 誠	本科目では、さらに、社会のさまざまな場面におけるリスク問題に対して電気通信技術がどのように使われるか、電気通信技術を利用する際にどのようなリスク管理が必要かについて、具体的な事例をとりあげて、問題の分析、解決策の検討を行う。	01CF909と同一。